

楽しさ山古志と同じ

塩沢で児童ら川遊び



塩沢の子どもたちと一緒に川遊びを楽しむ山古志の小学生=28日、塩沢町の登川

夏休みの最後に川遊びを存分に楽しんでからおと二十八日、南魚沼地域で体験交流観光を推進

している団体が塩沢町の登川に山古志の小学生らを招待した。豊かな緑に囲まれた川で思い思いに泳いでいた子どもたちは、予定の時間を延長し

たにもかかわらず、まだ遊び足りない様子だった。

昨年二月、同町で山古志の児童がスキー授業を行ったことが縁で、NPO法人南魚沼もてなしの郷が企画した。川遊びには招待した山古志小児童ら十人のほか地元の子

どもたちも参加、ゲームや川遊びを通じて打ち解けた後、一緒にバーベキューなどを楽しんだ。

途中、ぬか釜を使ってご飯を炊こうと杉の葉に火をつけると、子どもたちが「山古志のおいがる」とほつり。企画した宮田俊之さんは「こん

な言葉が聞けるとは思わなかった。苦労したかいがあります」と満足そう

だった。

山古志小六年の田中孝太君は「山古志でも川遊びをしていたけど、ここは広くて面白い。また遊びに来たい」と話した。宮田さんも「これを機会に交流を続けたい」と笑顔をみせた。